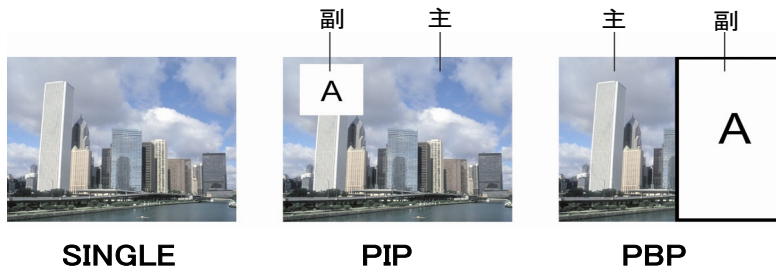
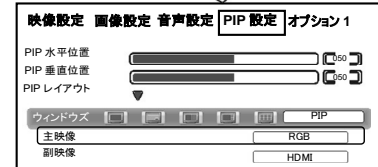
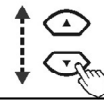
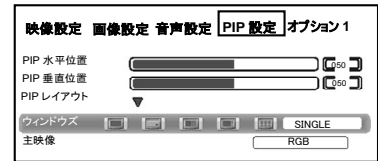
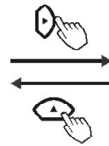
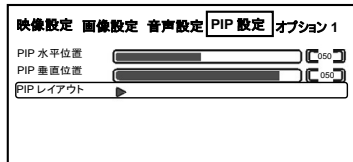
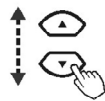


操作方法 (つづき)

PIP 設定



※PBP表示時には、それぞれの入力画面を水平方向に縮小して表示します。
本図は、イメージを表現しており、実際の見え方とは異なります。

*「RETURN」ボタンを押してメインメニューに戻り、「MENU」ボタンを押してメニュー画面を終了します。

調節項目	◀	▶	設定のポイント
PIP 水平位置	左へ移動する。	右へ移動する。	PIP 水平表示位置を合わせます。
PIP 垂直位置	下へ移動する。	上へ移動する。	PIP 垂直表示位置を合わせます。
PIP レイアウト			
ウィンドウズ	SINGLE ↔ PIP ↔ PBP		PIP 表示レイアウトを設定します。
主映像	HDMI		自動的に、主映像入力を「HDMI」、副映像入力を「RGB」に設定します。
副映像	RGB		

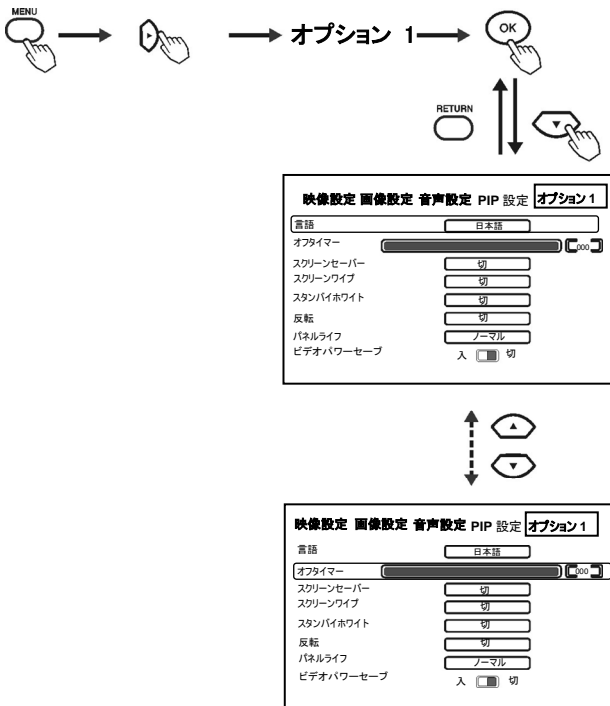
※ 表示できるウィンドウズの表示レイアウトは、SINGLE、PIP、PBPに限られます。

PIP 設定(つづき)

お知らせ

- PBP表示時には、それぞれの入力画面を水平方向に圧縮して表示します。
- PIP表示時は、水平/垂直同期信号が入力されなくなっても、パワーセーブ状態¹⁷²⁸へは移行しません。
- 画面を長時間 PIP 表示状態のままにしておくと、**画像焼き付きの原因**となりますので、ご注意ください。
- 主映像に信号無しあるいは仕様範囲外の信号を設定すると、副画面が正しく表示できないことがあります。
- PIP表示時に、副映像がわずかに暗くなる場合があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

オプション 1



*「RETURN」ボタンを押してメインメニューに戻り、「MENU」ボタンを押してメニュー画面を終了します。

調節項目	◀ ▶	設定のポイント
言語	日本語 ↔ English	OSD の言語を設定します。
オフタイマー	0 ↔ 180	本機の表示オフタイムを 0~180 分に設定します。
スクリーンセーバー	切 ↔ 5分 ↔ 10分 ↔ 60分 ↔ 40分 ↔ 20分	ロゴなどの静止画像を表示した後、それが消えても薄く跡が見えてしまうパネルの焼き付き現象を低減するために、設定された時間の周期で映像をスクリーン上においてわずかに移動させる機能です。
スクリーンワイプ	切 ↔ 入 ↔ 60分	静止画像表示による焼き付きを、画面全体に白パターンを表示することで軽減するための機能です。入または 60 分の時間限定で使用する場合は、それぞれ「入」または「60 分」を選択し、OK ボタンを押してください。通常の画面に戻すには、リモコンの MENU ボタンを押します。
スタンバイホワイト	切 ↔ 15分 ↔ 30分 ↔ 120分 ↔ 60分	これも静止画像表示による焼き付きを軽減するための機能で、モニターがパワーセービング状態に入ったとき、ここで設定された時間だけ画面全面に白パターンを表示させることができます。
反転	切 ↔ 入 ↔ 60分	静止画像表示による焼き付きを、RGB 各信号を反転させて表示することで軽減するための機能です。継続的に使用する場合は「入」、60 分の時間限定で使用する場合は「60 分」を選択し、OK ボタンを押してください。通常の画面に戻すには、リモコンの MENU ボタンを押します。
パネルライフ	ノーマル ↔ 1 ↔ 2	映像設定メニューの明るさにかかわらず、画面の明るさを抑える機能です。これにより消費電力を低減したり、パネルの劣化を軽減したりすることができます。消費電力は、ノーマル > 1 > 2 の順に少なくなります。
ビデオパワーセーブ	入 ↔ 切	信号入力がないときに、消費電力を節約するために使用します。「入」にすると、信号入力のない入力端子を選択したとき、モニターの電源をパワーセーブ状態 17 にします。動作は、 28 を参照してください。

オプション 1(つづき)

ビデオパワーセーブ

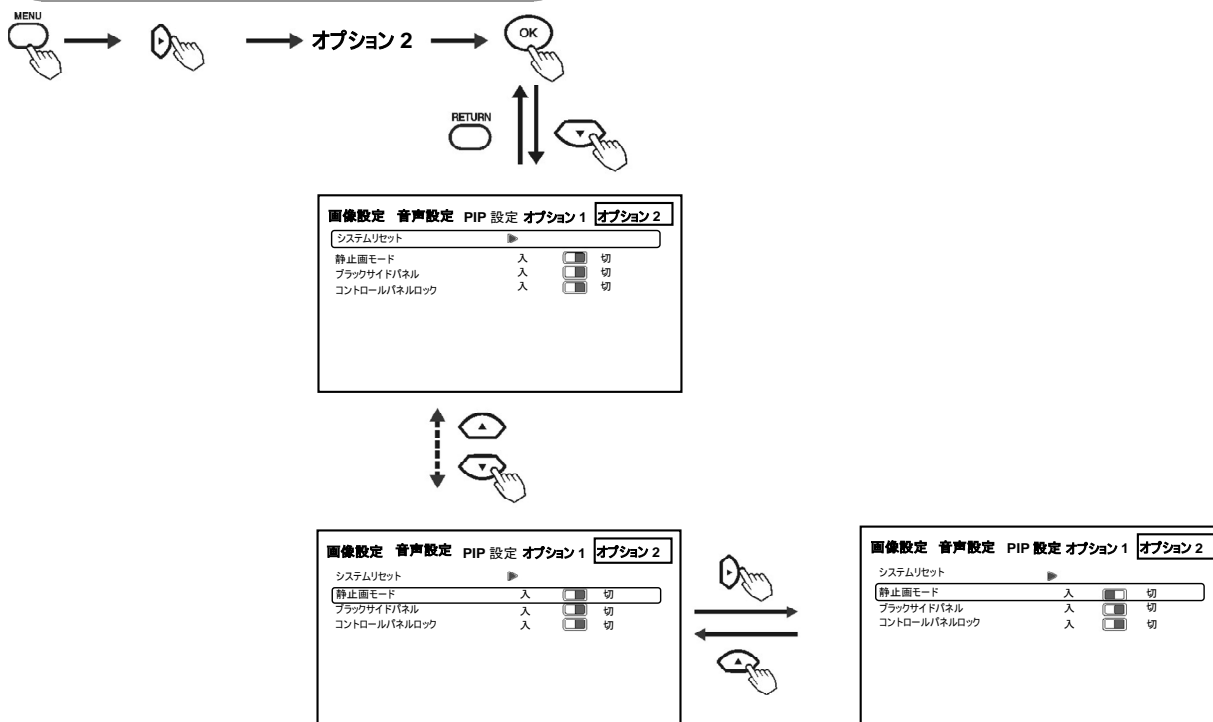
- 本機は、入力信号(同期信号)の有/無を検出し、電源を自動的に入/切(パワーセーブ)します。
- 本機を DPMS 対応のパソコンに接続することにより、パソコンの動作状態に合わせて本機の電源を自動的に入/切(パワーセーブ)にさせることができます。本機能は、同期信号の種類が Sync. On Green のときには、動作しません。H/V separate sync あるいは H/V composite sync の同期信号入力でご使用ください。

同期信号	水平同期	有	無	有	無
	垂直同期	有	有	無	無
画像		アクティブ (通常表示)		ブランク (表示無し)	
動作モード		入		切(スタンバイ)	
表示ランプ		緑色点灯		橙色点灯	
消費電力		340W		3W 以下	

通常表示状態に戻すには

ビデオパワーセーブ機能が「入」でモニターの電源が切(スタンバイ)のとき、入力信号を正常に動作させるか、本体コントロールパネル部のサブ電源ボタンまたはリモコンの電源オンボタンを押します。

オプション 2



*「RETURN」ボタンを押してメインメニューに戻り、「MENU」ボタンを押してメニュー画面を終了します。

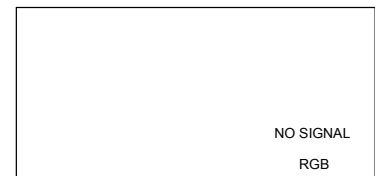
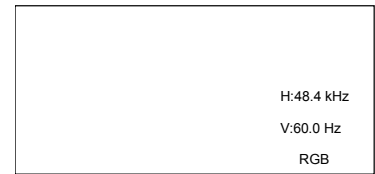
調節項目	◀	▶	設定のポイント
システムリセット		▶	▶ボタンを押すと、全ての設定値が約5秒後に出荷時設定に戻り、信号入力端子は自動的に「RGB」に設定されます。
静止画モード	入	◀▶	直ちに、映像を静止状態にして表示します。
ブラックサイドパネル	入	◀▶	画面サイズ設定が「ノーマル」のときに画面の両サイドに表示されるグレー色のバー表示を黒色にする機能です。パネルの焼き付き現象を軽減するために「切」に設定することをおすすめします。
コントロールパネルロック	入	◀▶	モニター本体のコントロールパネル部のボタン操作を停止するとき 사용합니다。「入」にするとコントロールパネル部の全ボタンの操作を停止状態にします。

その他の機能

信号チェック

入力信号状態が変わると、その状態を画面に表示します。

状態	表示	対処
モード表示を「入」に設定し、入力信号を切り換えたときまたはリモコンの「RECALL」ボタンを押したとき	入力信号モード、水平/垂直周波数をガイド表示します。	
同期信号が検出できなかったとき	<ul style="list-style-type: none"> 「NO SIGNAL」(信号無し)「POWER SAVE」(パワーセーブ)とガイド表示します。(約5秒間) 同期信号が検出できない状態が継続すると電源の表示ランプが橙色になり、パワーセーブ状態に移行します。 	パソコンの電源スイッチやパソコンの接続状態をもう一度確認してください。
入力信号がモニターの様相に合わないか、または不安定な状態であるとき	「OUT OF RANG」(仕様範囲外)とガイド表示します。	入力信号の様相をもう一度確認してください。 36 37 46 47



自動ストア

調整した状態は調節終了後、約1秒で下表に従って登録されます。

メニュー	表示	登録条件
映像設定	黒レベル	入力モードごとに1組登録できます。
	明るさ	
	色の濃さ	
	色あい	
	画質	
	色温度	
	黒補正	
	ガンマ	
	ノイズリダクション	
画像設定	自動調整	RGB および別の入力ごとに、1組登録できます。
	水平位置	
	垂直位置	
	クロック	
	位相	
	モード表示	
	WVGA タイプ	
	垂直フィルター	
	周波数モード	
ピクチャーサイズ		
音声設定	音量	入力モードごとに1組登録できます。
	高音	
	低音	1組登録できます。
	バランス	
	消音	

メニュー	表示	登録条件
PIP	PIP 水平位置	1組登録できます。
	PIP 垂直位置	
	PIP レイアウト	
	ウィンドウズ	
	ウインドウズ	
オプション 1	言語	1組登録できます。
	オフタイマー	
	スクリーンセーバー	
	スクリーンワイプ	
	スタンバイホワイト	
	反転	
	パネルライフ	
ビデオパワーセーブ		
オプション 2	システムリセット	(登録しない)
	静止画モード	1組登録できます。
	ブラックサイドパネル	
	コントロールパネルロック	

- 前回の登録内容は失われます。
- 信号モードは、水平/垂直周波数と同期信号極性によって判別されます。これらの全ての要素が同じか類似している場合は、異なる信号であっても、同一の信号として扱われることがあります。

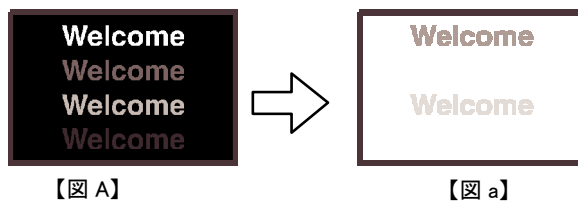
プラズマディスプレイの焼き付きについて

プラズマディスプレイはご使用方法によっては、パネルが焼き付いてしまう特性があります。以下に焼き付きに関する特性、効果的なご使用方法を記載します。

プラズマパネルの焼き付き特性について

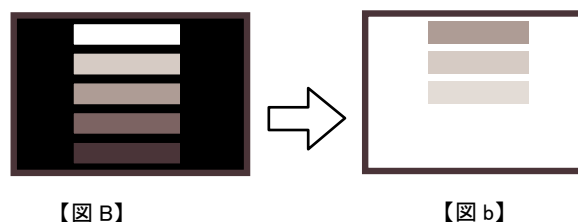
プラズマパネルの焼き付き現象とは、局所的な文字・図形表示による局部蛍光体劣化で生じるものです。

例えば、右図 A の様な文字映像を長時間表示し続けた場合、文字表示部分の蛍光体(赤、緑、青)のみが劣化進行するため、図 a の様に全面白映像などを表示した際に、それまで表示していた文字の跡が色差となって目に見えてしまうものであり、決して蛍光体が焼け焦げて生じるものではありません。



■映像焼き付きの度合いは、表示される文字・図形の輝度(明るさ)と、表示時間に比例します。

- 蛍光体の劣化は、表示する文字・図形の輝度が高いほど進行する傾向にあり、図 B のように明るさの異なる図形映像を長時間表示し続けた場合、図 b のように、高輝度(明るい)図形を表示していた個所ほど映像跡が目立ちやすくなります。



※本書記載の焼き付きイメージ図は、説明の為に誇張してあり、実際の見え方は、ご使用時間・明るさ等により異なります。

焼き付きの発生を軽減させるための方法

- プラズマモニターの“明るさ”“黒レベル”設定は可能な限り下げる。
本機には画面の明るさを抑制し、パネルの劣化を軽減する機能があります。
この設定により焼き付きの発生を軽減することができます。
(27) に示す機能設定メニューのパネルライフにて設定できます)
- プラズマモニターの“スクリーンワイプ”または“反転”表示を行う。
静止画像など同じ絵柄の映像を長い時間表示した場合には、表示終了後 1~2 時間ほど全面白映像または色反転映像を表示することにより発生を軽減することができます。
(27) に示す機能設定メニューのスクリーンワイプおよび反転にて設定できます)
- 動画を併用する。
動画映像の場合、画面全体の蛍光体劣化が比較的均一に進むため、局所的な焼き付きの発生を抑えることができます。DVD などの動画映像を交えながらご使用して頂くことをお勧めします。
* PIP(2画面)表示の状態での長時間放置は焼き付きの原因となりますので、ご注意願います。
* 映像の左右や上下がカットされた画面や、画面の同一個所に時間表示などを長時間表示しつづけることが有り、その部分が焼き付きとなることが予想されますので、ご注意願います。

お知らせ

■ 面欠点について

プラズマパネルは、精密度の高い技術で作られています。画面の一部に欠点(光らない点)や輝点(余計に光る点)が存在する場合があります。これは故障ではありません。

■ 残像について

静止画を表示し、映像内容が変わったときに前の静止画像が残像として見えることがありますが、自然に回復します。故障ではありません。

■ パネル表面について

プラズマパネルは、パネル内部で放電を起こすことにより映像を表示しています。そのため、パネルの表面温度が高くなる場合がありますが、故障ではありません。また、プラズマパネルは、微細加工したガラスで構成されており、パネルの前面には強化ガラス製のフィルターを取り付けています。ガラスが破損する恐れがありますので、パネル表面には強い衝撃は与えないください。





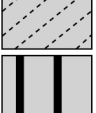

故障かな・・・と思ったら

故障と間違えやすい現象

症状に応じて以下の確認を行ってください。症状が改善されない場合は、お買い上げの販売店へご連絡ください。

警告

お客様による修理は、危険ですから決して行わないでください。

症状	確認内容	参考頁
画面表示があらわれず、電源の表示ランプが消えている場合。 	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードの接続状態を確認してください。 ●主電源スイッチを押してみてください。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">16</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">17</div>
<ul style="list-style-type: none"> ●「NO SIGNAL」(信号無し)および「POWER SAVE」(パワーセーブ)のメッセージが表示された場合。 ●画面表示があらわれず、電源の表示ランプが橙色に点灯している場合。  	<p>同期信号が検出できません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●信号ケーブルの接続状態を確認してください。 ●パソコンがパワーセーブモードになっていないか確認してください。 ●映像機器などが動作状態になっていることを確認してください。 ●入力信号がモニターの仕様に合っていることを確認してください。 ●入力切換が接続端子と一致していることを確認してください。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">15</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">39</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">46</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">47</div>
「OUT OF RANGE」(仕様範囲外)のメッセージが表示された場合。 	<p>入力信号が正常受信できません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●入力信号がモニターの仕様に合っていることを確認してください。 ●信号ケーブルの接続状態を確認してください。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">15</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">39</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">46</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">47</div>
電源の表示ランプが正常に点灯しているのに、画面表示があらわれない場合。 	<ul style="list-style-type: none"> ●明るさ、黒レベルの調節状態を確認してください(▶調節して、最大にしてみる)。 ●信号ケーブルの接続状態を確認してください。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">15</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">22</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">39</div>
<ul style="list-style-type: none"> ●画面がななめに流れる場合。 ●画面全体に文字列を表示すると、縦縞がはいたり、画面縦列の文字がにじんで表示される場合。  	<ul style="list-style-type: none"> ●クロックと位相を調節してください(クロックを調節後、位相を調節してください)。(RGB 入力) 	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">23</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">33</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">39</div>
<ul style="list-style-type: none"> ●画面全体に文字列を表示すると、画面全体の文字がにじんで表示される場合。 ●細かい模様を表示させたいときに画面がちらつく場合。  	<ul style="list-style-type: none"> ●位相を調節して、最もくっきり見えるようにしてください。(RGB 入力) 	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">23</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">33</div>
●リモコンで操作できない場合。	<ul style="list-style-type: none"> ●リモコンの乾電池が逆に入っていないかを確認してください。 ●リモコンの乾電池の残量が充分にあることを確認してください。 ●リモコン受信窓に直射日光などの強い光が当たっていないかを確認してください。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">13</div>

故障かな…と思ったら(つづき)

故障と間違えやすい現象(つづき)

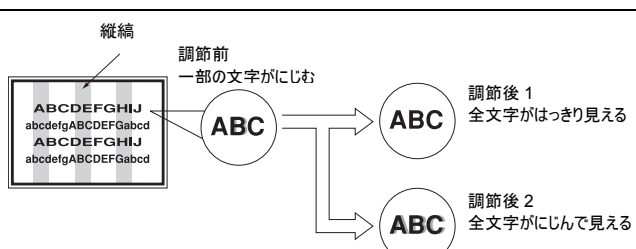
症状	確認内容	参考頁
表示パネルの表面温度が高い。	プラズマディスプレイパネルは、パネル内部で放電を起こすことにより蛍光体を表示しています。そのため、パネルの表面温度が高くなる場合があります。故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。	-
画面上に周囲と異なる点(※)がある。 ※光らない点、周囲より明るい点、周囲と色が異なる点など。	プラズマディスプレイパネルは、精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に欠点や輝点が存在する場合があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。	-
画面の内容により、縦状のノイズが出る。	プラズマディスプレイパネルは、放電によって蛍光体を発光させるため、画面の内容によっては、誤点灯のためまれに縦状のノイズが出る場合があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。	-
フルモード表示画面で粗い横筋が見える。 (RGB 入力時のみ)	・目の錯覚により見える場合があります。 ・位相調節により横筋を軽減することができます。	23
フリッカにより横線が上下に震動している。 (RGB 入力時のみ)	・パソコンの垂直周波数が 85Hz 未満の場合は、周波数を高くしてみてください(上限 85Hz)。現象が軽減される場合があります。 ・垂直フィルター設定を「入」にしてみてください。ただし、この場合垂直解像度が低下します。	24
モニターの上部が熱い。	長時間使用したときなどに、モニター上部が熱くなる場合があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。	-
文字等の太さが不均一に表示される。	垂直解像度 512 ラインを超える画像を表示すると、文字や罫線等の太さが不均一になる場合があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。	-
画面の明るさが暗く見える。	モニター周囲の温度が低いことが考えられます。15°C未満の周辺温度で使用すると、明るさが下がります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。	-

正常に表示しない場合の対処方法 (RGB 入力)

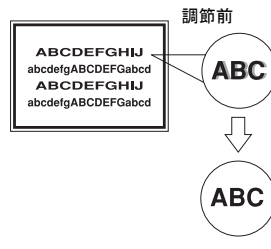
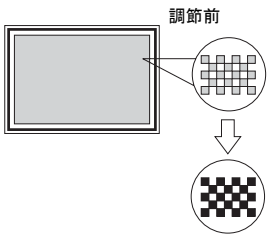
アナログ RGB 入力の場合には、使用するシステム装置によって、表示画面が適正でないことがあります。

このようなときには必ず以下の調節を行ってください。

また、110MHz 以上のドットクロック周波数で入力しているとき、下記の例のように縦縞がはいったり、一部の文字がにじんで表示される場合があります。そのときには、システム装置の信号ドットクロック周波数を下げて使用してください。たとえば、解像度 1280x1024/85Hz (157.7MHz) の信号から 1280x1024/60Hz (108.0MHz) の信号に変更し使用してください。

症状 1	画面全体に文字を表示すると縦縞がはいり、一部の文字がにじんで表示される(画面 1)
例	画面 1 
調節方法	<ol style="list-style-type: none"> 1) リモコンの AUTO ボタンを押してください。 2) リモコンの MENU ボタンを押してください。メインメニューが表示されます。 3) OK キーと▶調節ボタンを押し、画像設定を選択します。 4) ▼選択ボタンを押し、クロックを選択します。 (クロックの調節は、文字などの細かいパターンか、縦縞パターンを画面全体に表示して行ってください。) 5) ▶または◀調節ボタンを押し、画面全体で文字が均等に見えるところを探してください。 6) 画面全体で文字がにじんで見える場合は、症状 2 の調節を行ってください。

●クロック調節中に画面が一瞬乱れることがあります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

症状 2	画面全体に文字を表示すると画面全部の文字がにじんで表示される(画面 2)。 細かい模様を表示させた時に画面がちらちらする(画面 3)。	
例	画面 2 	画面 3 
調節方法	<ol style="list-style-type: none"> 1) リモコンの AUTO ボタンを押してください。 2) リモコンの MENU ボタンを押してください。メインメニューが表示されます。 3) OK キーと▶調節ボタンを押し、画像設定を選択します。 4) ▼選択ボタンを押して位相を選択します。 (位相の調節は、文字などの細かいパターンか、縦縞パターンを画面全体に表示して行ってください。) 5) ▶または◀調節ボタンを押し、文字が画面全体できれいに見えるところを探してください。 6) ▶または◀調節ボタンを押し、画面がちらつかないところを探してください。 	

製品仕様

本仕様およびデザインは、予告無く変更することがあります。

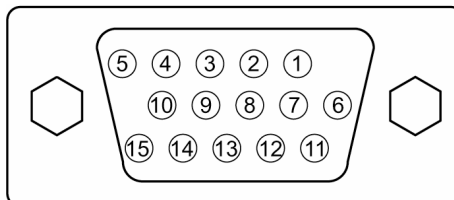
パネル	表示寸法	42 型(水平 920mm、垂直 518 mm、対角 1059mm)
	表示ドット数	水平 1024 x 垂直 1024
外形寸法		幅 1030 x 高さ 636 x 奥行き 91 (mm) (スピーカー/スタンド含まず)
質量		34kg (スピーカー/スタンド含まず)
保証環境条件	温度	使用時: 5° C ~ 35° C、保管時: 0° C ~ 40° C
	湿度	使用時: 20% ~ 80%、保管時: 20% ~ 90% (結露なきこと)
電源		AC100~120V, 50/60Hz
消費電力(スタンバイ時)		340W (3W 以下)
音声出力		10W + 10W (6 Ω)
(アナログ RGB 入力)		
入力端子		アナログ RGB 入力端子(D-sub 15 ピン) 音声入力端子(3.5mm ステレオミニジャック)
映像信号		0.7 V アナログ RGB
同期信号		H/Vセパレート,TTLレベル [2k Ω] H/V コンポジット,TTLレベル [2k Ω] Sync on green、0.3 Vp-p [75 Ω]
推奨信号		26 モード ³⁶
(デジタル RGB 入力)		
入力端子		HDMI 19 ピン端子 音声入力端子 (3.5mm ステレオミニジャック)
推奨信号		14 モード ³⁷

●最適画質状態になるまでの所要時間は 30 分以上です。

信号入力

●アナログ RGB 端子 (D-sub 15 ピンコネクター)

ピン NO.	入力信号
1	R
2	G または Sync. On Green
3	B
4	未接続
5	未接続
6	R.GND
7	G.GND
8	B.GND
9	未接続
10	GND
11	未接続
12	[SDA]
13	H. Sync または H/V composite sync
14	V.sync. [V.CLK]
15	[SCL]
フレーム	GND



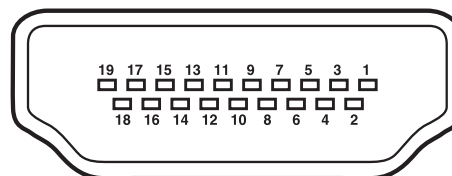
- グラフィックボードなどによって複数種の同期信号が入力された場合、本機では下表の優先順位で信号を自動選択します。

同期信号の種類	優先順位
H/V separate sync.	1
H/V composite sync.	2
Sync. On Green ※	3

- ※ 同期信号の種類が Sync. On Green のときには、次頁に示す推奨信号であっても正しく表示できないことがあります。また、Sync. On Green のときにはビデオパワーセーブの機能に対応していません。このときには、H/V separate sync、H/V composite sync の同期信号入力にてご使用ください。

●デジタル RGB 端子 (HDMI 19 ピンコネクター)

ピン NO.	入力信号	ピン No.	入力信号
1	TMDS Data2+	11	TMDS クロックシールド
2	TMDS Data2 シールド	12	TMDS Clock-
3	TMDS Data2-	13	CEC
4	TMDS Data 1+	14	Reserved (N.C. on device)
5	TMDS Data1 シールド	15	SCL
6	TMDS Data1-	16	SDA
7	TMDS Data0+	17	DDC/CEC Ground
8	TMDS Data0 シールド	18	+5V 電源
9	TMDS Data0-	19	ホットプラグ検出
10	TMDS Clock+		



製品仕様(つづき)

推奨信号一覧

●アナログ RGB 信号入力時(RGB)

No.	信号モード			水平周波数 (kHz)	ドットクロック周波数 (MHz)	備考
	信号名	解像度	垂直周波数 (Hz)			
1	VGA	640 x 400	70.08	31.47	25.18	
2		640 x 480	59.94	31.47	25.18	
3	W-VGA	864 x 480	59.94	31.47	34.24	“WVGA”タイプ 設定「入」
4	VESA	640 x 480	72.81	37.86	31.50	
5		640 x 480	75.00	37.50	31.50	
6		640 x 480	85.01	43.27	36.00	
7		800 x 600	56.25	35.16	36.00	
8		800 x 600	60.32	37.88	40.00	
9		800 x 600	72.19	48.08	50.00	
10		800 x 600	75.00	46.88	49.50	
11		800 x 600	85.06	53.67	56.25	
12		1024 x 768	60.00	48.36	65.00	
13		1024 x 768	70.07	56.48	75.00	
14		1024 x 768	75.03	60.02	78.75	
15		1024 x 768	85.00	68.68	94.50	
16		1152 x 864	75.00	67.05	108.00	
17		1280 x 1024	60.02	63.98	108.00	
18		1280 x 1024	75.03	79.98	135.00	
19		1280 x 1024	85.02	91.15	157.50	
20		1600 x 1200	60.00	75.00	162.00	
21	Macintosh	640 x 480	66.67	35.00	30.24	
22		832 x 624	74.55	49.72	57.28	
23		1024 x 768	74.93	60.24	80.00	
24		1152 x 870	75.06	68.68	100.00	
25	W-XGA	1280 x 768	59.833	47.986	81.00	
26		1280 x 768	69.997	56.137	94.76	

- ・使用しているビデオボードや接続ケーブルの種類によっては、水平位置、垂直位置、クロック、位相のディスプレイ調節を正しく行えない場合があります。
 - ・60Hz以外の垂直周波数で入力しているとき、動画像を正しく表示できない場合があります。
 - ・110MHz 以上のドットクロック周波数で入力しているとき、縦縞がはいり、一部の文字がにじんで表示される場合があります。
 - ・本機では水平周波数、垂直周波数、水平同期信号極性および垂直同期信号極性によって信号モードを区別します。これらの全ての要素が同じか類似している場合は、異なる信号であっても、同一の信号として扱われることがありますのでご注意ください。
- また、推奨信号以外を入力されると、“OUT OF RANGE” (信号仕様外)と画面に表示し、正しく表示できないことがあります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ・垂直解像度 512 ラインを超える画像を表示(縮小表示)すると、横線が間引かれます。

●デジタル RGB 信号入力時(HDMI)

No.	信号モード			水平周波数(kHz)	ドットクロック周波数(MHz)
	信号名	解像度	垂直周波数(Hz)		
1	VGA	640 x 400	70.08	31.47	25.18
2		640 x 480	59.94	31.47	25.18
3	W-VGA	864 x 480	59.94	31.47	34.24
4	VESA	640 x 480	72.81	37.86	31.50
5		640 x 480	75.00	37.50	31.50
6		640 x 480	85.01	43.27	36.00
7		800 x 600	56.25	35.16	36.00
8		800 x 600	60.32	37.88	40.00
9		800 x 600	72.19	48.08	50.00
10		800 x 600	75.00	46.88	49.50
11		800 x 600	85.06	53.67	56.25
12		1024x 768	60.00	48.36	65.00
13		1024x 768	70.07	56.48	75.00
14	1024x 768	75.03	60.02	78.75	

- ・60Hz 以外の垂直周波数で入力しているとき、動画像を正しく表示できない場合があります。
 - ・本機では水平周波数、垂直周波数、水平同期信号極性および垂直同期信号極性によって信号モードを区別します。これらの全ての要素が同じか類似している場合は、異なる信号であっても、同一の信号として扱われることがありますのでご注意ください。
- また、推奨信号以外を入力されると、“OUT OF RANGE” (信号仕様外)と画面に表示します。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ・垂直解像度 512 ラインを超える画像を表示(縮小表示)すると、横線が間引かれます。

付録

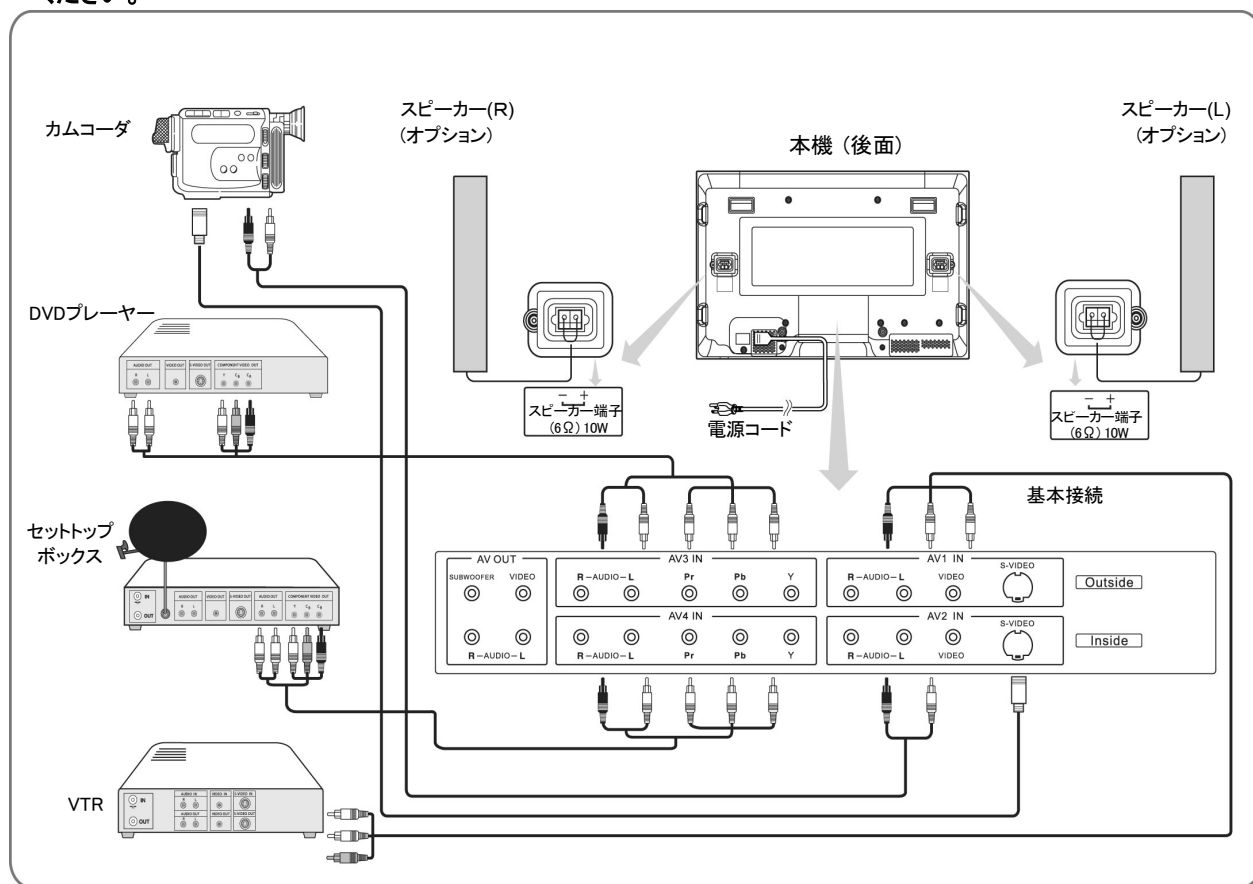
ビデオユニット(オプション) 付加機能

オプションの専用ビデオユニット(CMPAVW2K)を装着した場合に付加される機能は、以下の通りです。(39～47)
ビデオユニットの取付けは、ビデオユニットの取付け説明書を参照してください。

設置方法

映像機器との接続

- (1) ご使用になる映像機器の出力信号が、本機の仕様(44～47)に合うことを確認してください。
- (2) 本機の電源スイッチがオフになっていることを確認してください。
- (3) 映像機器の電源スイッチがオフになっていることを確認してください。
- (4) 本機後面の信号入力端子と映像機器の信号出力端子の接続については、市販のケーブル類を使用し接続してください。



[映像機器との接続例]

- ・S映像出力信号のあるビデオ機器を使用する場合、S映像ケーブルをご使用になった方がより良い映像品質が得られます。
- ・モニター出力端子(AV OUT)に外付けモニターを接続すれば、AV1、AV2 端子に入力されたコンポジット映像信号を表示することができます。

各入力端子での適用可能信号(詳細については、「製品仕様」をご参照ください)(44～47)

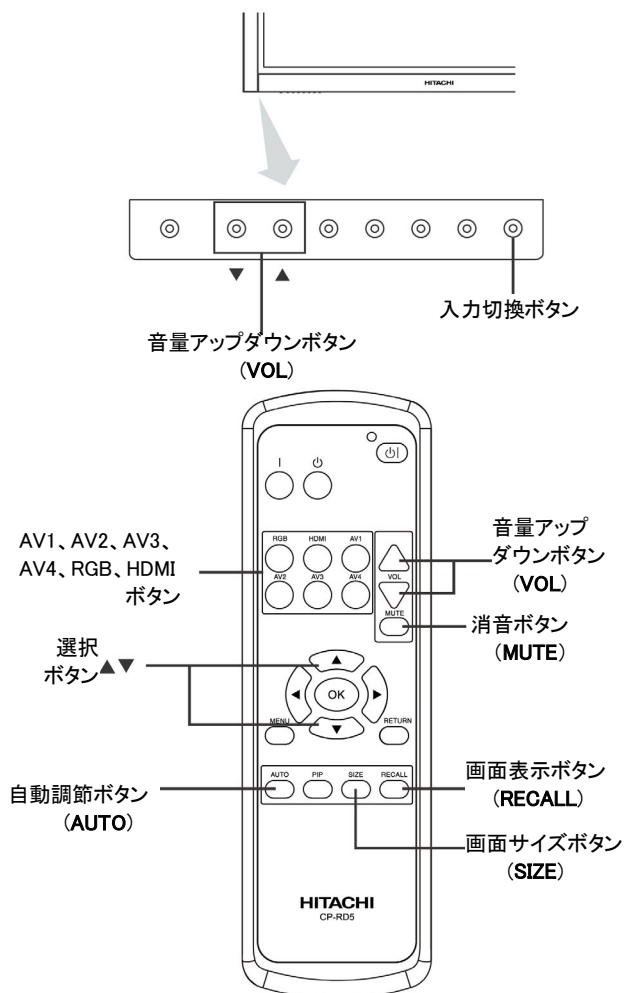
信号入力端子	コンポジット	S映像	コンポーネント	RGB	HDMI
AV1	○	○			
AV2	○	○			
AV3			○		
AV4			○		
RGB				○	
HDMI					○

(○: 表示可能)

操作方法

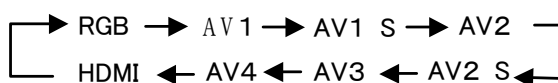
専用ビデオユニットを取付けて、初めて使用する場合には、システムの初期化のために必ずシステムリセット²⁸の操作を行ったのちに使用してください。

調節項目や設定については、以下の内容を除いて HDMI 入力時と同様に行います。



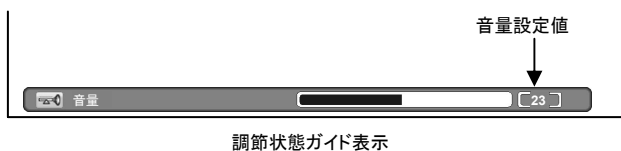
入力切替

- リモコンの AV1、AV2、AV3、AV4、HDMI、RGB ボタンを押すと、入力が切り換わります。
- リモコンの AV1 (AV2) ボタンを 2 度押すと S 映像入力 AV1 S (AV2 S) に切り換わります。
- モニター本体の入力切替ボタンを押すと、入力が次のように切り換わります。



音量調節 (VOL)

リモコンの VOL ▲、▼ ボタンまたはモニター本体の ▲、▼ ボタンを押すと、音量を調節することができます。



音量アップダウンボタンを押すと、音量調節状態をガイド表示します。

- ガイド表示しているときに VOL ▲ ボタンを押すと音量が大きくなります。
- ガイド表示しているときに VOL ▼ ボタンを押すと音量が小さくなります。

音声ミュート (MUTE)

リモコンの MUTE ボタンを押すと、音を一時的に消すことができます。



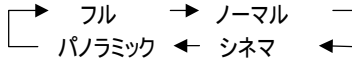
消音ボタンを押すと、上のアイコンが画面上部に表示されます。

- 消音状態のときに VOL ▼ ボタンを押すと、音量設定値を小さくすることができます。
- 消音状態のときに VOL ▲ ボタンを押すと、消音状態を解除します。

サイズ切換 (SIZE)

リモコンの SIZE ボタンを押すたびに、画面の表示領域が順次切り換わり、画面上部に状態を表示します。

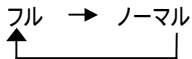
- (1) AV1、AV2、AV3、AV4 の 4:3 入力信号



- (2) AV3、AV4、HDMI の 16:9 入力信号









720p/60、1080 i/60 または W-VGA を受信しているとき、サイズはフルモードとして固定され変更できません。

- (3) RGB、HDMI の 4:3 入力信号



16:9 入力信号を受信しているとき、サイズはフルモードとして固定され変更できません

表示エリア選択時の表示概略図

こんなときは	表示サイズの設定	入力信号	表示画面	備考
16:9の画面に4:3映像の水平サイズを横圧縮された4:3の映像を忠実に再生する。	フル	 (圧縮)		
16:9の画面に4:3の映像を忠実に再生する。	ノーマル	 (4:3 信号)		両側空白ブランクが生じます。
4:3画像の中に21:9のシネマサイズの映像を16:9の画面に垂直を拡大して再生する。	シネマ	 (シネマ)		場合によっては、上部と下部にわずかなブランクが残ることがあります。
16:9の画面に4:3の映像を画面の両側をいくらか拡大して再生する。	パノラミック	 (4:3 信号)		周辺画像が一部見えなくなったり変形したりして見えます。

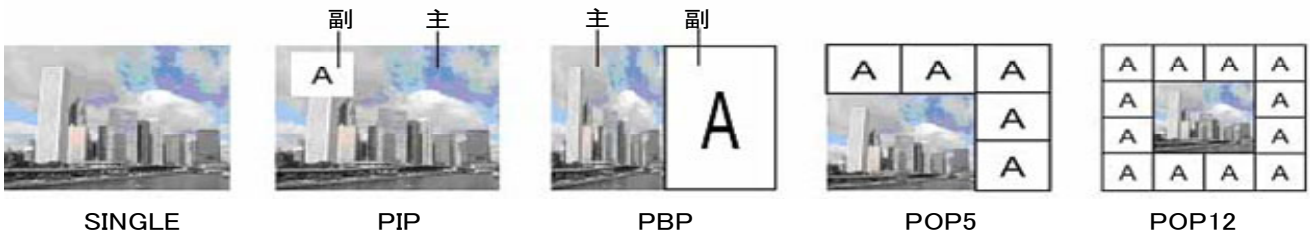
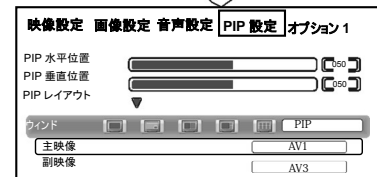
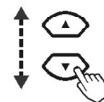
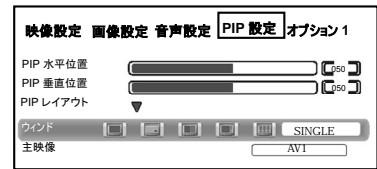
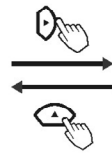
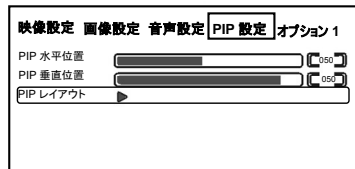
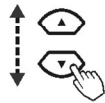
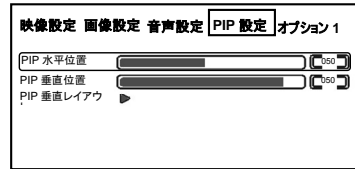
お守りください

ワイド画面モニターのご使用に関して

- このモニターは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組などの映像ソフトの映像比率と異なるモードを選ばすと、オリジナルの映像とは見えかたに差がでます。この点にご留意の上、表示サイズをお選びください。
- このモニターを公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、フルあるいはパノラミックなどを使って拡大状態で使用されますと、**著作権法上で保護されている著作権者の権利を侵害する恐れ**がありますのでご注意ください。
- ワイド映像でない従来(通常)の 4:3 映像を、ノーマルサイズ以外に設定し、画面いっぱいにしてご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形したりして見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

操作方法 (つづき)

PIP 設定



※PBP表示時には、それぞれの入力画面を水平方向に縮小して表示します。
本図は、イメージを表現しており、実際の見え方とは異なります。

*「RETURN」ボタンを押してメインメニューに戻り、「MENU」ボタンを押してメニュー画面を終了します。

調節項目	◀	▶	設定のポイント
PIP 水平位置	左へ移動する。	右へ移動する。	PIP 水平表示位置を変更します。
PIP 垂直位置	下へ移動する。	上へ移動する。	PIP 垂直表示位置を変更します。
PIP レイアウト			
ウィンドウズ	SINGLE ↔ PIP ↔ PBP ↔ POP 5 ↔ POP 12		PIP 表示レイアウトを変更します。
主映像	コンポジット AV1 ↔ S 映像 AV1 ↔ コンポジット AV2 HDMI ↔ RGB ↔ AV4 ↔ AV3 ↔ S 映像 AV2		主映像の入力信号を設定します。
副映像	S 映像 AV1 ↔ コンポジット AV1 ↔ S 映像 AV2 RGB ↔ HDMI ↔ AV3 ↔ AV4 ↔ コンポジット AV2		副映像の入力信号を設定します。

PIP 設定 (つづき)

PIP 組み合わせ表

下の図で示すように、表示ができる信号は限られています。

PIP または PBP 設定時

入力端子		副入力							
		AV1 コンポジット	AV1 S	AV2 コンポジット	AV2 S	AV3 コンポ ーネット	AV4 コンポ ーネット	RGB	HDMI
主入力	AV1 コンポジット		○	○	○	○	○	○	○
	AV1 S	○		○	○	○	○	○	○
	AV2 コンポジット	○	○		○	○	○	○	○
	AV2 S	○	○	○		○	○	○	○
	AV3 コンポーネント	○	○	○	○		○	○	○
	AV4 コンポーネント	○	○	○	○	○		○	○
	RGB	○	○	○	○	○	○		○
	HDMI	○	○	○	○	○	○	○	

(○:表示可能)

POP5 または POP12 設定時

入力端子		副入力							
		AV1 コンポジット	AV1 S	AV2 コンポジット	AV2 S	AV3 コンポ ーネット	AV4 コンポ ーネット	RGB	HDMI
主入力	AV1 コンポジット		○	○	○				
	AV1 S	○		○	○				
	AV2 コンポジット	○	○		○				
	AV2 S	○	○	○					
	AV3 コンポーネント	○	○	○	○				
	AV4 コンポーネント	○	○	○	○				
	RGB	○	○	○	○				
	HDMI	○	○	○	○				

(○:表示可能)

お知らせ

- PIP表示時は、水平/垂直同期信号が入力されなくなっても、パワーセーブ状態 [17](#) [28](#) へは移行しません。
- PBP表示時には、それぞれの入力画面を水平方向に縮小して表示します。
- 画面を長時間 PIP 表示状態のままにしておくと、**画像焼き付きの原因**となりますので、ご注意ください。
- 主映像入りに信号無しあるいは仕様範囲外の信号を設定すると、副画面が正しく表示できないことがあります。
- PIP(2画面)表示時に、副映像がわずかに暗くなることがあります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

故障かな...と思ったら

故障と間違えやすい現象

症状に応じて以下の確認を行ってください。改善されない場合は、お買い上げの販売店へご連絡ください。

⚠ 警告

お客様による修理は、危険ですから決して行わないでください。

症状	確認内容	参考頁
・ VTR の特殊再生(早送り、早戻し)時に画面が暗くなり、映像が見えなくなる。	480i などのコンポーネント出力の VTR を接続した場合に発生する場合があります。故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。発生した場合は、コンポジット出力または、S 映像出力に変更してご使用ください。	—

製品仕様

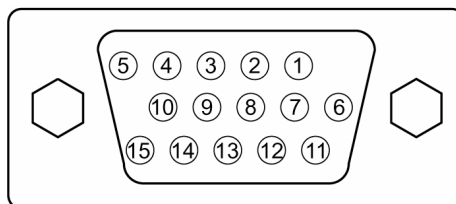
この表は、オプションのビデオユニット装着時の仕様を示します。本仕様およびデザインは、予告無く変更することがあります。

パネル	表示寸法	42 型 (水平 920mm、垂直 518 mm、対角 1059mm)
	表示ドット数	水平 1024 x 垂直 1024
外形寸法		幅 1030 x 高さ 636 x 奥行き 91 (mm) (スピーカー/スタンド含まず)
質量		34kg (スピーカー/スタンド含まず)
保証環境条件	温度	使用時: 5° C ~ 35° C、保管時: 0° C ~ 40° C
	湿度	使用時: 20% ~ 80%、保管時: 20% ~ 90% (結露なきこと)
電源		AC100~120 V、50/60Hz
消費電力(スタンバイ時)		340W (3W 以下)
音声出力		10W + 10W (6 Ω)
(アナログ RGB 入力)		
入力信号	入力端子	アナログ RGB アナログ入力端子(D-sub 15ピン) 音声入力端子(3.5mm ステレオミニジャック)
	映像信号	0.7 V _{p-p} アナログ RGB
	同期信号	H/Vセパレート、TTLレベル [2k Ω] H/V コンポジット、TTLレベル [2k Ω] Sync on green, 0.3 V _{p-p} [75 Ω]
推奨信号		26 モード 46
(ビデオ入力)		
入力信号	入力端子	AV1 : コンポジット映像入力端子(RCA) AV1 S: S 映像入力端子 AV1 : L/R 音声入力端子(RCA) AV2 : コンポジット映像入力端子(RCA) AV2 S: S 映像入力端子 AV2: L/R 音声入力端子(RCA) AV3 : コンポーネント(YPbPr)入力端子(RCA) AV3 : L/R 音声入力端子(RCA) AV4 : コンポーネント(YPbPr)入力端子(RCA) AV4 : L/R 音声入力端子(RCA) HDMI: デジタル映像音声入力端子(19ピン)
	映像信号	AV1 : NTSC-M、PAL-N AV2 : NTSC-M、PAL-N AV3 : 480i、480p、720p/60、1080i/60 AV4 : 480i、480p、720p/60、1080i/60 HDMI: 18 モード 47
出力信号(モニター)		コンポジット映像出力端子(RCA)、コンポジット L/R 音声出力端子(RCA)
推奨信号		24 モード 47

信号入力

●アナログ RGB 端子(D-sub 15ピンコネクタ)

ピン No.	入力信号
1	R
2	G または Sync. On Green
3	B
4	未接続
5	未接続
6	R.GND
7	G.GND
8	B.GND
9	未接続
10	GND
11	未接続
12	[SDA]
13	H. Sync または H/V composite sync
14	V.sync. [V.CLK]
15	[SCL]
フレーム	GND



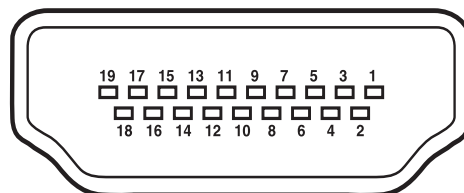
●グラフィックボードなどによって複数種の同期信号が入力された場合、本機では下表の優先順位で信号を自動選択します。

同期信号の種類	優先順位
H/V separate sync.	1
H/V composite sync.	2
Sync. On Green ※	3

※ 同期信号の種類が Sync. On Green のときには、次頁に示す推奨信号であっても正しく表示できないことがあります。また、Sync. On Green のときにはビデオパワーセーブの機能に対応していません。このときには、H/V separate sync, H/V composite sync の同期信号入力にてご使用ください。

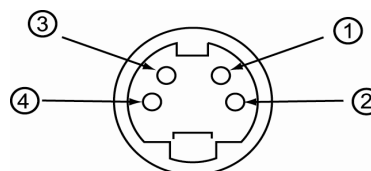
●デジタル映像音声端子(HDMI19ピンコネクタ)

ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号
1	TMDS Data2+	11	TMDS クロックシールド
2	TMDS Data2 シールド	12	TMDS Clock-
3	TMDS Data2-	13	CEC
4	TMDS Data 1+	14	Reserved (N.C. on device)
5	TMDS Data1 シールド	15	SCL
6	TMDS Data1-	16	SDA
7	TMDS Data0+	17	DDC/CEC Ground
8	TMDS Data0 シールド	18	+5V 電源
9	TMDS Data0-	19	ホットプラグ検出
10	TMDS Clock+		



●S映像入力

ピン No.	入力信号
1	Y ※
2	Y-GND
3	C
4	C-GND
フレーム	GND



※ S1映像信号、S2映像信号には対応していません。

製品仕様(つづき)

推奨信号一覧

●アナログ RGB 信号入力時(RGB入力)

No.	信号モード			水平周波数 (kHz)	ドットクロック周波数 (MHz)	備考
	信号名	解像度	垂直周波数 (Hz)			
1	VGA	640 x 400	70.08	31.47	25.18	
2		640 x 480	59.94	31.47	25.18	
3	W-VGA	864 x 480	59.94	31.47	34.24	“WVGA”タイプ 設定「入」
4	VESA	640 x 480	72.81	37.86	31.50	
5		640 x 480	75.00	37.50	31.50	
6		640 x 480	85.01	43.27	36.00	
7		800 x 600	56.25	35.16	36.00	
8		800 x 600	60.32	37.88	40.00	
9		800 x 600	72.19	48.08	50.00	
10		800 x 600	75.00	46.88	49.50	
11		800 x 600	85.06	53.67	56.25	
12		1024 x 768	60.00	48.36	65.00	
13		1024 x 768	70.07	56.48	75.00	
14		1024 x 768	75.03	60.02	78.75	
15		1024 x 768	85.00	68.68	94.50	
16		1152 x 864	75.00	67.05	108.00	
17		1280 x 1024	60.02	63.98	108.00	
18		1280 x 1024	75.03	79.98	135.00	
19		1280 x 1024	85.02	91.15	157.50	
20	1600 x 1200	60.00	75.00	162.00		
21	Macintosh	640 x 480	66.67	35.00	30.24	
22		832 x 624	74.55	49.72	57.28	
23		1024 x 768	74.93	60.24	80.00	
24		1152 x 870	75.06	68.68	100.00	
25	W-XGA	1280 x 768	59.833	47.986	81.00	
26		1280 x 768	69.997	56.137	94.76	

- 使用しているビデオボードや接続ケーブルの種類によっては、水平位置、垂直位置、クロック、位相のディスプレイ調節を正しく行えない場合があります。
 - 60Hz以外の垂直周波数で入力しているとき、動画像を正しく表示できない場合があります。
 - 110MHz以上のドットクロック周波数で入力しているとき、縦縞がはいり、一部の文字がにじんで表示される場合があります。
 - 本機では水平周波数、垂直周波数、水平同期信号極性および垂直同期信号極性によって信号モードを区別します。これらの全ての要素が同じか類似している場合は、異なる信号であっても、同一の信号として扱われることがありますのでご注意ください。
- また、推奨信号以外を入力されると、“OUT OF RANGE” (信号仕様外)と画面に表示し、正しく表示できないことがあります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 垂直解像度 512 ラインを超える画像を表示 (縮小表示) すると、横線が間引かれます。

●デジタル映像音声入力時(HDMI入力)

No.	信号モード			水平周波数(kHz)	ドットクロック周波数(MHz)
	信号名	解像度	垂直周波数(Hz)		
1	VGA	640 x 400	70.08	31.47	25.18
2		640 x 480	59.94	31.47	25.18
3	W-VGA	864 x 480	59.94	31.47	34.24
4	VESA	640 x 480	72.81	37.86	31.50
5		640 x 480	75.00	37.50	31.50
6		640 x 480	85.01	43.27	36.00
7		800 x 600	56.25	35.16	36.00
8		800 x 600	60.32	37.88	40.00
9		800 x 600	72.19	48.08	50.00
10		800 x 600	75.00	46.88	49.50
11		800 x 600	85.06	53.67	56.25
12		1024x 768	60.00	48.36	65.00
13		1024x 768	70.07	56.48	75.00
14	1024x 768	75.03	60.02	78.75	
15	480i	720 x 480	59.94	15.73	27.00
16	480p	720 x 480	59.94	31.47	27.00
17	1080i/60	1920 x 1080	60	33.75	74.25
18	720p/60	1280 x 720	60	45.00	74.25

- ・60Hz以外の垂直周波数で入力しているとき、動画像を正しく表示できない場合があります。
 - ・本機では水平周波数、垂直周波数、水平同期信号極性および垂直同期信号極性によって信号モードを区別します。これらの全ての要素が同じか類似している場合は、異なる信号であっても、同一の信号として扱われることがありますのでご注意ください。
- また、推奨信号以外を入力されると、“OUT OF RANGE” (信号仕様外)と画面に表示します。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ・垂直解像度 512 ラインを超える画像を表示(縮小表示)すると、横線が間引かれます。

●コンポジット入力およびS映像入力時(AV1, AV2 入力)

No.	信号モード			水平周波数(kHz)	備考
	信号名	解像度	垂直周波数(Hz)		
1	NTSC-M	525	59.94	15.73	
2	PAL-N	625	50	15.63	

●コンポーネント入力時(AV3, AV4 入力)

No.	信号モード			水平周波数(kHz)	備考
	信号名	解像度	垂直周波数(Hz)		
1	480i	480	59.94	15.73	
2	480p	480	59.94	31.47	
3	1080i/60	1080	60	33.75	
4	720p/60	720	60	45.00	

- ・垂直解像度 512 ラインを超える映像を表示(縮小表示)すると、横線が間引かれることがあります。

